## 平成28年度 奄美市紡ぐきょらの郷づくり事業 助成実績

	番号	事業実施団体	代表者氏名	事業区分	事業名	事 業 概 要	総事業費(円)	助成額(円)
	1	認可地縁団体あった町内会	代表者 原口 鐵磨	地方創生	つくるあったパークゴルフ	〇放棄地化した苗代田を地縁団体に集約(集約作業については完了済み)を 図り、集落及び郷友会総出でパークゴルフ場を開設し、市民の健康増進また は娯楽の場として提供した。	4,150,182	3,000,000
ハード	2	西田町内会	会長 田中 孝次郎			〇町内所有のグランドゴルフ場(旧ゲートボール場)が荒れて境界棚もなく危険な状態で使用されていなかった敷地を、この事業で整備し、地域間の公衆の場として活用した。	1,594,666	1,275,000
	3	東ヶ丘自治会	会長 松下 京子	その他 (従来型)	東ヶ丘団地から市内へ通 じる里道の整備, 階段手 すり設置	〇災害時の避難道、住民の健康づくり、森林浴ウォーキングコースとしての利用のため、東ヶ丘団地から市内へ通る里道を整備した。	700,000	490,000
	1	小宿町内会	会長 山田 良一	地域の宝	小宿相撲甚句100周年記 念事業	〇小宿町内で継承されている相撲甚句が100周年を迎えるにあたり、記念行事を開催し、町内の伝統文化を守り個性ある町内会を発展させることを目的とする。内容は、記念豊年祭,土俵入り披露(瀬戸内), 記念誌(パンフレット)発行, 仮設観客席(桟敷)屋根設置などを行った。	707,693	600,000
		特定非営利活動法人 奄美島おこしプロジェ クト	理事長 伊波 興一郎	地域の宝	美」~奄美のSUMO(相撲)	〇奄美固有の固有の相撲文化と伝統を次代へ伝えていくために、豊年祭における相撲の執りあい(古くからの習わしや伝統的な手順)とその意味などについてイラストや写真でわかりやすく解説した冊子「奄美の相撲読本」を作成し、小学校、中学校、教育委員会、図書館、歴史民俗資料館、公民館などには無償で寄贈した。	1,290,956	600,000

ソフト	3	特定非営利活動法人アマミーナ	理事長 徳 雅美	世界自然遺産	せ世界自然遺産!!」	〇幼児から高齢者まで全郡民が参加できる「川柳公募」で世界自然遺産登録の啓発行う。「世界自然遺産」を学ぶ学習会の開催(2回)、川柳募集、審査会、作品舞台発表を行い、入選作品を掲載した句集を制作する。	751,645	600,000
	4		代表 土屋 陽輔	地方創生	島野菜の地産地消促進: 農業イメージアップ事業	〇地元栽培、収穫された農作物や加工品のイメージアップを図るため、奄美市内で料理教室、地域野菜の販売イベント等を5回実施した。	676,405	600,000
	5		会長 加世田 勇	地方創生	あまみっ子 保育まつり2 016	〇11月3日(文化の日)に「あまみっ子 保育まつり2016」を開催する。内容は、 奄美市内認可保育園による、パネルシアターや、手づくりおもちゃ、給食(おやつ)の試食、各種子育て支援事業の紹介等。また、ステージで、市内保育所合同お遊戯会、親子で参加できるコンサート等も実施する。参加費無料。	703,595	600,000

※ハード…地域活性化施設等整備助成事業 ソフト…創造プログラム助成事業